

海星だより

第6号 平成25年 8・9月

広島県立大崎海星高等学校

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

約1ヶ月続いた夏休みも終わりを告げ、8月26日より2学期がスタートしました。今回は、夏休み中とその前後に行われた本校の活動について、2号にわたってお伝えします。

○新生徒会役員決定（7月17日）

新生徒会役員を決める信任投票を行いました。今年は6名の生徒が新役員として名乗りを上げました。投票の前には立候補者と推薦者による演説があり、一人ひとりの抱負を述べていきました。投票の結果、6名全員が新生徒会役員として承認されました。



前列に座る6名の生徒が新たな生徒会メンバーです。

右から	2年	文田	あかね	(生徒会長)
		大川	玲奈	(副会長)
		花岡	響	(副会長)
		井村	渉	(書記長)
		藤田	浩輝	(会計長)
	1年	藤田	奈穂	(執行委員)

○県内大学進学PR（7月18日）

県内大学に対する理解を深め、進学への意欲を高めることを目的に、県内大学進学PRを行いました。県内大学に関する説明に加え、VTRやクイズ、県内の現役大学生による講演もしていただきました。生徒たちはメモを取りながら、大学やそこで研究に励む学生の話に静かに聴いていました。



○自衛隊出身校訪問（7月19日）

本校卒業後、自衛隊に入隊した卒業生2名が、本校視聴覚室にて講演を行いました。講演を行った真鍋翔君と真鍋麗君は双子の兄弟で、今は共に自衛官として日々訓練に励んでいます。立派に働く先輩方の話を、生徒は楽しそうに聴いていました。



○防犯教室（7月23日）

竹原警察署大崎上島分庁舎の職員の方々をお招きして、防犯教室を開きました。夏休みに向けて、犯罪や危険な薬物から身を守る方法や被害の実例について、VTRを交えながら説明していただきました。



○合同学習合宿（8月4～6日）

三日間にわたって、江田島青少年交流の家で行われた合同学習合宿に、本校2年生の生徒5名が参加しました。これはステップアップハイスクール事業の一環として行われたもので、今年は20校が参加しました。生徒は、他校の生徒と交流を深めながら、互いに切磋琢磨し、講義や自学自習等、普段とは違った環境で学習に励みました。



★進路閲覧室に自習用個別ブースができました。

生徒の受験勉強を促進するために、進路閲覧室に自習用の個別ブースを設けました。いよいよ受験シーズンを迎える3年生は、夏季休業中から自主的に登校し、個別ブースで黙々と勉強に励みました。その後も、放課後には個別ブースを利用して勉強しています。



○部活動結果報告

ソーラン部

木江十七夜祭【7月20日】

まお夏祭りボランティア【8月10日】

大崎上島サマーフェスティバル【8月14日】



島内での活動は、木江十七夜祭と大崎上島サマーフェスティバルで、上島ソーラン会の方々と一緒に演舞を披露しました。サマーフェスティバルは昨年度天候の都合で演舞を披露できませんでしたが、今年度は天候も良く多くの方に見ていただけました。

島外での活動は、安田病院介護老人保健施設「まお」にて演舞を披露しました。初めての1・2年生での演舞でしたが、入所者や施設の方にも喜んでいただけました。